

新宿御苑菊花壇展
観菊会 2024

日にち：11月9日（土）

会場：新宿御苑

講師：常務理事 小笠原晋

（一財）国民公園協会 新宿御苑
菊班 丸山秀諭

今年の観菊会は、爽やかな秋空のもと、40名以上の方が参加し、大盛況でした。

前半は菊にまつわる文化や歴史について、小笠原晋常務理事に解説していただきました。中国から伝わった菊文化。「菊」の文字の起源の話から始まり、不老長寿の薬として珍重されたことなどの中国での菊文化を紹介していただきました。続いて日本に伝わってからの菊の変遷や、どのように菊を楽しみ愛でてきたか、道具や飾り方など、錦絵や文献、写真で紹介しながらお話しくださいました。

後半は日本庭園に移動して、菊花壇



展を、新宿御苑で菊作りに従事されている丸山秀諭さんに案内していただきました。今年は夏が長かったため、菊の開花も1週間ほど遅れているとのこと。それでも7~8割は開花し、十分観賞することができました。参加者の皆さんは質問したり、興味深そうに株元を覗き込んだりと、熱心にお話を聞いていました。

その後、非公開の菊栽培場にも案内していただき、菊花壇展に向けての栽培について、実演や苦労話を交え、紹介していただきました。

今年も内容が盛り沢山の充実した観菊会となりました。ご協力くださいました新宿御苑の関係者の皆さまには心より感謝申し上げます。

（清野）



菊花壇養種（弘化3年丙午春）



「フラワートライアルジャパン 2024 秋」 日帰りバスツアー

日にち:令和6年9月24日(火)
会場:「フラワートライアルジャパン
2024 秋」全6会場(長野県・山梨県)

来春発売の植物や園芸商品をいち早く紹介する毎秋恒例の展示商談会「フラワートライアルジャパン」。当協会では2012年より会場を大型バスでめぐる見学ツアーを実施しています。コロナでの休止を経て、10回めの開催となった今回のバスツアーには、定員を超える44名の方にご参加いただきました。今回も出展企業様より、本ツアー

参加者へのお土産やガイドツアーなどたくさんの特典にご協力いただきました。たくさんのお土産のお土産に、「会場を見て、これ欲しいと思っていたんですよ〜(喜)」と一同大喜びでした。またどの会場も展示に趣向が凝らされており、魅力的な植物がより際立ち、見どころが満載でした。集合時間も早く、1日で全6会場を巡るハードなツアーにもかかわらず、「来年も参加します!」というお声をたくさんいただき、引率の疲れも吹っ飛びました。

ご協力いただきましたイベント事務局様、出展企業様、そしてご参加いただいた皆様はこの場をお借りして心より御礼申し上げます。来年もぜひバスツアーが行えればと思っています。

(丹羽)

参加者へのお土産

花苗、球根、グッズ、肥料、招待券 など

ご協賛いただいた企業 (訪問順・敬称略)

カネコ種苗(株)、(株)花の大和、タキイ種苗(株)、(株)ゲブラナガトヨ、(株)ハクサン、アース製薬(株)、(株)ハイポネックスジャパン、(株)プロトリーフ、(株)エム・アンド・ビー・フローラ、(株)ランドフローラ(上野東照宮ぼたん苑)
以上10社

ガイドツアー協力(訪問順・敬称略)

サントリーフラワーズ(株)、タキイ種苗(株)、(株)ハクサン
以上3社

茅野市民館会場



H&Lプランテーション会場



ゲブラナガトヨ会場



ハクサングループ会場



カゴメ・プロトリーフ会場



エム・アンド・ビー・フローラ会場



第22回日比谷公園ガーデニングショー2024 関連講座

会場：緑と水の市民カレッジ（日比谷公園）



さる10月19日～27日に日比谷公園で開催された「第22回日比谷公園ガーデニングショー2024」の実行委員として当協会も運営に協力しています。今回も「関連講座」と「コンテストの副賞協賛」で協力いたしました。（丹羽）

～園芸文化を育んだ花～ 百合の魅力に迫る

日にち：10月23日（水）

講師：常務理事 小笠原誓

「2027年国際園芸博覧会」開催までの期間、日本の園芸文化を育んだ花を紹介するセミナーを開催していきます。シリーズ第一弾は百合（ユリ）について、小笠原誓常務理事にお話しいただきました。

前半「栽培編」では、原種のユリの

分布や種類、園芸品種のユリの系統、球根植物の基礎知識、栽培方法などについて、後半「文化編」では、百合が描かれた和紙や刷り物、絵画、浮世絵など多数の資料をお見せいただき、古来から百合は人々の心を魅了し、憧れの花であったことをご紹介いただきました。参加の皆様には、すぐにユリを育て始められるよう、お土産にカサブランカの巨大球根をお渡しし、植え付け方、生育中の管理の仕方、掘り上げ方も説明いたしました。上根や球根を傷めないための「クランク状の支柱」や、生育不良の原因となる肥料分過多にならないための「サンドウィッチ植え」など知らなかったテクニックも伝



授いただけ、「お土産の球根の大きさにビックリ。どんな花が咲くか楽しみ」「球根の植え方、育て方がよくわかった」「面白い話がたくさん聞けて、ユリがもっと好きになった」と皆さんにも好評でした。

「もちだ先生と牛ちゃんの季節の園芸作業徹底攻略」～年内までにしておきたい土・肥料・病害虫対策

日にち：10月25日（金）

講師：前理事 望田明利
住友化学園芸（株） 牛迫正秀

寒さが厳しくなる年末までにしておきたい作業について、望田明利前理事と牛迫正秀さん（牛ちゃん）の師弟コンビに、バラ、草花、野菜、果樹など植物ごとにたっぷりとお話しいただきました。今夏の酷暑でダメージを受けた植物を復活させたい！と肥料や活力剤、病害虫への対処方法などに多数質問が寄せられました。今回はガーデニングショー関連講座ということで、最後に豪華賞品がもらえるじゃんけん大会も行われました。

12月と2月にもこのシリーズのセミナーがあります。ただいま参加者募集中。くわしくはP11をご覧ください。

セミナーに参加して

千葉県 平田純一

私がこの講座を受講するようになったのは2022年の後期からで、その当時は、もちだ先生一人でやっていて、2023年後期から牛ちゃんとの師弟コンビになりました。私は元々、グリーンと土づくりのアドバイザーの資格を



持っていて、植物に触れたり指導する機会があったのですが、病害虫への対策が不足していた事が受講のきっかけでした。私が特に興味を持ったのは「ローテーション散布」、「肥料編」、「植物の病害虫対策」の回です。「ローテーション散布」では、害虫や病気には耐性があり単体の薬剤では効かなくなる事、「肥料編」では、肥料同士の「拮抗作用」がある事、「植物の病害虫対策」では、「大潮防除」といった害虫防除の時期が、月の満ち欠けに関係する事が参考になりました。最近、肥料や薬剤のやり過ぎが多く見られて、2023年10月から始まった「薬剤だけに頼らない！植物の総合的な病害虫対策！」は今の時代にピッタリの講座ではないかと思います。

今後のベテランもちだ先生とフレッシュ牛迫さん（牛ちゃん）のコンビに期待しています。

ばらのまち福山市で、 第20回世界バラ会議 開催

福山市市長公室 世界バラ会議推進プロジェクトマネージャー
ぎふワールド・ローズガーデン 理事 上田善弘

世界バラ会議は世界のバラ愛好家団体により組織される世界バラ会連合が3年ごとに各地で開催する世界大会です。バラに関する講義や庭園ツアー、優秀庭園賞の決定、栄誉の殿堂入りばらの発表などを行い、各国からの参加者間での交流を深めます。世界バラ会連合には40ヶ国のバラ団体が加盟し、日本からは（公財）日本ばら会が加わっています。世界大会の間の2年間には地域大会や国際ヘリテージローズ（遺産バラ、後世に残すべき貴重な遺伝資源としての古い品種や野生バラ）会議が開催されます。

福山のバラ史

広島県福山市とバラの関わりは、戦災で焼け野原になった街の公園（後に現在のばら公園となる）に1956年から市民と行政が協働し約1,000本のバラを植えたことから始まっています。このバラを植えることにより荒廃したまちに潤いを与え、人々の心に和らぎを取り戻そうという機運は市内全域に広がり、2016年には100万本のばらのまちを達成しました。この間、1969年にばら花壇コンクールが始まり、以降、毎年開催され（2024年に第56回）、市内に400ヶ所以上のば

ら花壇があります。1985年にバラが市の花に制定され、2006年には「ばら公園」が世界バラ会連合の優秀庭園賞を受賞、2015年に「福山市ばらのまち条例」を制定、5月21日を「ばらの日」としています。1990年代後半から、平和への願い、人に対する優しさをもとに「ローズマインド（思いやり・優しさ・助け合いの心）」という言葉が生まれ、バラのまちづくりの基本理念として定着して来ました。これらの70年に渡る福山市の活動が世界バラ会連合に評価され、今回の世界大会開催に至りました。



福山駅北口スクエアのバラ
福山城を背景に



福山大会

福山大会(2025年5月18日～24日)では、テーマを「Roses for the Future (福山からはじまる、新しい未来)」、コンセプトを「みんなで創る みんなで盛り上げる みんなで輝く」としています。平和を願う市民の手による1,000本のバラの植栽から始まった、思いやり・優しさ・助け合いの心を全国へ、世界へ、そして次世代へと継承し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みへと繋げていこうと考えています。

世界大会に向けた具体的な取り組みの一つとして、環境にやさしい農業に頼らないバラを選ぶべく、「ばらのまち福山 まちを彩るばらの新品種国際コンテスト (Rose City Fukuyama Fukuyama International Townscape Rose Trials)」と称し、まちの景観をつくることのできる丈夫な耐病性、耐候性の強いバラを選ぶことを目的にして新品種国際コンテストを開催しています。この目的に合わせ、コンテストのメイン会場(市の園芸センター)以外に市内の道路に面した場所にサブ会場を設け、応募品種38品種3株ずつを植栽しています。ここで選ばれた品種を記念ばらとして、福山から全国のまちに植栽してもらいたいと考えています。これまでの、バラを作るのは難

しいといわれてきた概念を覆す、誰もが栽培しやすいバラを選ぶのがこのコンテストのねらいです。

講義は4日間の午前中に行われ、それぞれの日にテーマを設け、4名の講師による講演が行われます。初日はどの大会でも開催地のバラを伝えることになっていて、福山でも「アジアのバラ」とし、私を含めた3名の日本人講師と中国からの講師により、日本と中国のバラとその歴史、文化について語っていただきます。2日目は「品種保存」とし、バラの将来に向けて如何に貴重な遺伝資源を後代に残していくかについて、3日目は今最もホットな話題である環境にやさしいバラ栽培のための「耐病性」をテーマにしています。最終日には、新たな分野や技術を駆使した研究成果を報告していただきます。この後で、世界大会恒例のブリーダーズパネルが行われます。世界の著名なバラ育種家により、パネルディスカッションを行い、今回のテーマとして、耐病性品種育成について議論していただきます。

バラ会議開催中に行うツアーでは、福山市内のバラ関連施設として、市内の地域ばら花壇、コンテスト会場の園芸センター、世羅高原花の森のバラ園、広島市の平和記念公園・平和記念資料

館などを見ていただきます。会議の前後には、プレツアー3コースとポストツアー3コースが企画されていて、国内のバラ園を巡るとともに日本庭園などの日本文化にもふれていただきます。

ローズエキスポ

世界バラ会議開催に合わせて5月17日～19日には、2001年に新たに作られたバラ園(ローズヒル)のある緑町公園内の福山通運ローズアリーナで室内展示として、「ローズエキスポ(Rose Expo FUKUYAMA 2025)」が開催されます。テーマを「ばらの世界を旅する」とし、世界のローズガーデン、バラの新品種展示、バラの盆栽、切り花、ハンギングバスケット、バラの絵画など、華やかなバラの空間となり、さまざまな角度からバラの魅力が発信されます。

2018年の国際バラとガーデニングショーを最後に、全国規模のバラのイベントは開催されていません。ぜひ、「世界バラ会議」へのご参加と福山市への来訪をお待ちしております。

第20回世界バラ会議
福山大会2025

詳しくは
こちらから



<https://wrc2025fukuyama.jp>

おもてなしガーデンボランティア (情熱のローズガーデン)

シンボルプロムナード公園内
「情熱のローズガーデン」
(東京都江東区)
のボランティア活動報告です



《6月8日(土)》

ジニアなど夏の花の最後の植え付けと、ペチュニアの花を長く楽しめるよう軽めのピンチをしました。

《7月13日(土)》

キンギョソウなどの花から摘み、カレックスの整姿の他、ところどころにちゃんと植わっていない株があったので、株元を土で覆う作業をしました。杉井さん、しっかり見えています！

《8月10日(土)》

夏にラク出来るようにと6月7月に頑張った成果が表れていました。ラベンダーの切り戻し、病気や虫が出ないように入念に掃除をしました。

《9月14日(土)》

猛烈な暑さが続いています。アナベルの花がらが気になる場所ですが、



花がらもかわいらしいので、残り気味に切り戻しをしました。

《10月12日(土)》

2022年5月にネームプレートをつけてから、植物もだいぶ変わったので、ネームプレートの付け直しをしました。リストを見ながら手書きします。日頃の作業より皆さん苦戦しているようでした。

ボランティアに参加して

高橋清江(東京都)

おもてなしガーデンボランティアも3年目になりました。1年目に参加して2年目はお休み、3年目に再参加しましたが、ガーデンの草花・バラなどが成長して素敵なガーデンに成っていました。バラと草花のマッチングがとても美しいです。風が吹いて草花が揺れる姿も見どころでもあります。杉井志織先生の指導のもと、女性らしくしなやかに仕立てられているところをぜひ見て下さい！東京レポート駅から坂を登って来た景色がとてもステキですのでガーデンを見に来てください。

「情熱のローズガーデン」は、りんかい線「東京レポート」・新交通ゆりかもめ「青海」の駅近くにあります。ぜひお出かけください。

(丹羽)



「おもてなしガーデンボランティア (情熱のローズガーデン)」 講習会 2024-2025

会場：東京港埠頭株式会社会議室

講師：【6月】藤原雅志(株)ハクサン)

【7月】牛迫正秀(住友化学園芸(株))

【9月】有島薫(ローズライフアドバイザー)

《6月8日(土)》

酷暑を乗り切る！真夏に強い花とラクできるメンテナンスのコツ

(株)ハクサンの藤原雅志さんに、耐暑性が高くローメンテナンスで夏越しできるおススメの花や、夏を乗り切るための手入れ方法をくわしくお話いただきました。夏でもガーデニングが楽しめる花がこんなにたくさんあることを知り、皆さん驚いていました。

《7月13日(土)》

薬剤だけに頼らない！植物の総合的な病虫害対策

住友化学園芸(株)の牛迫正秀さんに、「土壌や栽培環境を見直す」「連作を回避する」「病虫害に強い品種を植える」など、いろいろな手法を組み合わせ、病虫害を予防するという「総合防除」の考え方と具体的なやり方についてくわしくお話いただきました。

《9月14日(土)》

秋バラを花壇でも鉢でも。有島流とおきのバラの育て方

メディア等でもおなじみの有島薫先生に、バラ苗の植え付けから花後の剪定までの手順を、実際に育てている株の写真を見せながら、くわしくお話いただきました。草花にも話が及び、経験に基づく話は説得力があり、美しい自邸の庭の写真にも一同感激でした。



講習会はボランティアに参加していなくても受講可能です。次回は1月11日にあります。くわしくはP7または別紙案内、協会ホームページをご覧ください。事務局までお問合せください。

(丹羽)

園芸文化協会が手伝う

この夏&秋の花壇から

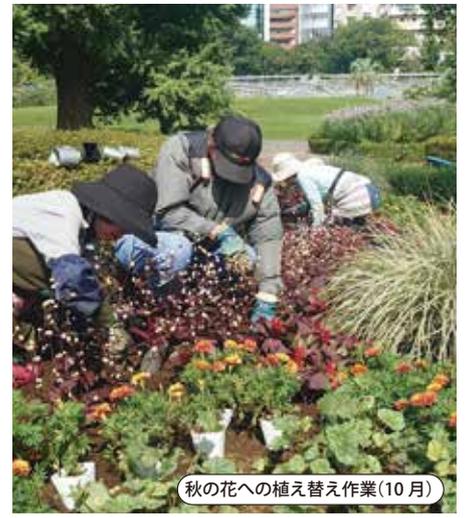


新宿御苑丸花壇

新宿御苑丸花壇の夏・秋花壇はサルビア‘サリーファン’、四季咲きペゴニア、ペチュニア‘Yes！ラズベリーストライプ’に植え替えました。既存の白斑のカレックス‘エベレスト’も大きくなってボリュームが出ました。今年の夏も異常に暑くて草花にはつらい夏でしたが、この3種の花は元気に夏を乗り越えてくれました。

8月は猛暑のためボランティア活動はお休みとしましたが、9月はまだ暑い中でも集まっていただき、除草、花がら摘みをし、10月上旬に秋の花に植え替えました。セロシヤ‘スマートルック’、アルテナンテラ、マリーゴールド‘ストロベリーブロンド’の組み合わせは秋らしいとボランティアの皆さんにもとても喜ばれました。

11月25日(月)には、冬・春花壇用にまた衣替えとなります。さらに12月2日に、チューリップの球根も植え付けて春を待ちます。どうぞお楽しみに。



荒川区立宮前公園

荒川区立宮前公園のサポーター(ボランティア)の活動は、月に4、5回活動日を設定して、登録されているメンバーは来られる日に自由に参加してもらっています。しかしあまりの暑さのため、7月中旬から9月半ばまでは、お休みとせざるを得ませんでした。

夏から秋の作業は、バラやボーダーの宿根草の花がら摘みや切り戻し、補足として植える1年草の植え付けなどでした。

10月には「宮前公園ローズフェスタ」が開催されましたので、そこに向けて直前に、6名の方がバラの花がら切りをしてくださり、とても助かりました。

多くのサポーターの方々の協力のもと、大変うれしいことに、宮前公園は有名な園芸誌に次々と掲載されるようになりました。サポーターの方には大変感謝しております。これからさらに魅力のある公園になるように、皆様のお力を借りて頑張っていきたいと思っております。

12月からはバラの剪定やグラス類、宿根草の切り戻しなどが主な作業になります。冬の宮前公園も大忙しです。園芸文化協会会員の方はサポーターに登録していただけますので、お試しでも参加してみたい方は事務局までご連絡ください。

(奥)

サスティナ宿根草カラーレッスン

レッスン3：ホワイト

日にち：8月28日(水) セミナー
9月25日(水) 見学会

レッスン4：レッド、ブラック

日にち：10月30日(水) セミナー
11月13日(水) 見学会

会場：国際文化会館4階セミナールーム／東品川会場公園(レッスン3見学会)／荒川区立宮前公園(レッスン4見学会)

講師：奥峰子(常務理事)

「サスティナ宿根草カラーレッスン」はセミナーと現地見学をセットとして行っています。セミナーでは、色ごとに魅力があって夏にも強い宿根草をパワーポイントでご紹介し、見学会では、実際にガーデンで育っている姿やほかの植物との組み合わせ、管理方法などを、解説しながら園内を見て回ります。

「レッスン3：ホワイト」は8月に国際文化会館にてセミナーを行い、9月に品川区東品川海上公園屋上庭園にて見学会をしました。

セミナーでは白い花の紹介だけでなく、白斑の葉のものも含めて都内で私が植栽監修をしている公園や自宅の写真と海外の庭園や公園での植栽例をご紹介しました。白い花はたくさんありますが、宿根草の中で東京を中心とする関東で夏と冬を越すことができるものはそう多くはありません。選りすぐりの白い花についてお話ししました。東品川海上公園屋上庭園は色別に植えたボーダーが自慢です。9月の見学会は特にホワイ



トボーダーを主役といたしました。

「レッスン4：レッド・ブラック」は10月に国際文化会館でセミナー、11月に荒川区立宮前公園にて見学会を行いました。

特にブラックというのは数が少ないように思いますが、実際には花だけでなく実の色、茎の色、葉の色が黒いというものもあり、かなりマニアックな植物をご紹介することができました。こちらも実際に都内で育っているものの紹介と、海外でどのよ

うな使い方をされているかを合わせてパワーポイントでご紹介しました。

いよいよ最後の「レッスン5」はより使い方が難しい「チョコレート、ワイン」という2つのカラーで締めくくります。3月の見学会は荒川区立宮前公園にてグラス類の切り戻しのデモンストレーションを行い、希望される方は実習もできます。まだお申し込みでない方は、まだ間に合いますので是非ご参加ください。

(奥)



連載 育てだけが園芸じゃない

貴重な植物遺産

ナショナルコレクションを観に行こう！



冬編 2 (最終回)
公益社団法人 日本植物園協会
ナショナルコレクション委員会 長澤亜紀子

■日本植物園協会ナショナルコレクションについて

野生種、栽培種に関わらず、日本で栽培されている文化財、遺伝資源として貴重な植物を守り後世に伝えていくことを目的とした保全システムです。

※詳細はこちらから



日本で栽培される貴重な植物を保全するナショナルコレクションは、2024年5月時点で22件、3,371種類の植物が認定されています。最終回も新たに認定されたコレクションをご紹介します。これからも日本を代表する認定コレクションが増えていくことを期待しています。引き続き、ナショナルコレクションの活動にご理解とご支援をいただければ幸いです。

また、貴重なコレクションに関する情報がございましたら、ナショナルコレクション委員会まで情報をお寄せください。

水戸のウメコレクション

水戸市植物公園・茨城県土木部都市局都市整備課(偕楽園) (茨城県)

水戸は御三家の1つ水戸徳川家所縁の地、そして水戸藩九代藩主徳川斉昭によってウメゆかりの地となっています。本コレクションは、水戸にちなんだ伝統ある品種、文化や歴史的な由来のある品種、花や枝などの形質に特徴がある品種等からなる130品種で、江戸時代の文化や歴史、文献や梅図譜で紹介された古典的な品種を多く保有、保存、公開しており、江戸時代のウメを知り、保全する上で重要なコレクションとなっています。

見ごろ 毎年2月上旬から3月上旬にかけて偕楽園と水戸市植物公園で一般公開されています。

水戸の梅まつり(偕楽園) https://www.ibarakiguide.jp/special/mito_ume.html

水戸市植物公園 <https://www.city.mito.lg.jp/site/mito-botanical-park/>

ウメ '烈公梅'



ツバキ '氷室雪月花'

茅ヶ崎市氷室椿庭園 氷室氏作出 ツバキコレクション

茅ヶ崎市 (神奈川県)

三井不動産の元副社長であり、植物愛好家であった氷室捷爾(ひむろ しょうじ)が、昭和30年代に収集した多数のツバキ栽培品種の交配により作出した40品種のツバキ栽培品種のコレクションです。これらのツバキは、すべて国際ツバキ協会に登録され、そのうち17品種が農水省品種登録を取得しています。コレクションは国登録有形文化財である茅ヶ崎市の旧氷室家住宅主屋の庭園に保存、公開されており、まとまった氷室氏作出のツバキを見ることができます。

見ごろ 庭園のツバキの花は毎年2月下旬から3月上旬に見ごろを迎えます。庭園内にある「旧氷室家住宅主屋」は国の登録有形文化財として年間を通じて見学可能です。

茅ヶ崎市 <https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kouen/1006491/tsubaki/1006509.html>

公開および展示期間などについては、各施設にお問い合わせください

今号のひと

理事 倉重 祐二さん



今年6月に理事に就任された倉重祐二さんを紹介します。2022年3月まで新潟県立植物園園長を務められ、NHK「趣味の園芸」の講師としてもたびたびご出演されています。現在は(公社)日本植物園協会の専務理事として会の運営に携わられています。ご専門はツツジ、シャクナゲ。穏やかなお人柄と物腰柔らかな語り口が魅力的です。

好きな植物は？ いろいろと見過ぎて、何が好きかわからなくなっていますが、長く研究しているツツジかな。歴史的な背景も含めて興味があります。

趣味は何ですか？ サイクリング、工芸品の収集、音楽鑑賞。コレクター気質で、こけしや市松人形、木版画などを集めています。

座右の銘はありますか？ 長くツツジの研究をし

ていますが、なんとなく年月が過ぎてしまい、いつの間にか専門家ということになっていました。ということで、「辞めなければなんとなかなる」。そういえば、日記も小学生の時から続けています。

幸せを感じるのはどんな時？ 美味しいお茶や甘いものをいただく時。それと幸せが分かりませんが、思ってもいなかった研究の結果が出ると楽しくなります。

最近感動したことは？ 本霧島の古木の満開の姿を能登で見た時

尊敬する人は？ ツツジの研究をされてきた諸先輩

休日の過ごし方は？ サイクリングでカフェや雑貨店巡り

皆さんへのメッセージをお願いします

ツツジを中心とした花木を扱ってきましたが、現在では鉢物として仕立てられることが多く、のびのびと育った本来の迫力や魅力を知る機会が少ないと感じています。また、江戸時代を中心に発展した栽培品種の起源もわからないことが多いのが実情です。皆様に植物の魅力や奥深さを少しでも知っていただけるように、会の活動に貢献できればと思っております。

3つの名を持つツツジ・サツキの名著

「錦繡枕」 きんしゅうまくら

伊藤伊兵衛三之丞著

元禄五年

隠居 小笠原左衛門尉亮軒

<https://nagoyaengei.co.jp/> より

本書は、「花壇地錦抄」と同じ江戸の種樹家伊藤伊兵衛三之丞によって著作された。五巻五冊横長線装、元禄五年江戸松會(しょうかい)三四郎によって開板された。

内容はツツジ類(一～三巻 百六十四種)、サツキ(四～五巻 百六十一種)の品種解説並に栽培管理書である。各々の品種には花又は花と小枝をつけた図が附され、花の大きさ、色彩の飛入(かすり)、絞り、吹掛けなどの花色の変異を図に現わし、更には、ツツジ類では○■▲などの記号により早咲、中咲、後咲を記し、サツキ類では「まつしま」を基本種と定め、同じ時期に咲くものを●、早く咲くものを凸、遅く咲くものを○と記号表現した。他に類例の少ない表現法を用いた著者の力量に驚かされる。



五巻末には「つつじの五花」として、「きりしま(紅)、りうきう(白)、いわつつじ(赤)、しろせん糸(白八重)、くろふね(桜色)。此の五種をつつじの五花と云いて昔より名花と定たり」、続いて「さつきの三花」には、「まつしま(咲分)、源氏(うす色)、さつまくれない(紅)、是さつきの三花といひて昔より賞美せり、(中略)近年見事な花五花あり、みねのゆき(うす色白)、人丸(かき色に白筋)、かぐらおか(咲き分)、こつばさ(紫八重)、はかた白(博多白)。

此五種三花に追加して「さつきの八木」といへり」こうして元禄の頃から‘まつしま’や‘博多白’は名花として数えられていた事を識る。

さて本書は元禄八年刊の花壇地錦抄では「長生花林抄」(ちょうせいかりんしょう)と改題したことが記され、享保十八年刊本も伝存する。また、「三花類葉集」(さんかるいようしゅう)とも名付けられたようで、零本ではあったがこの題簽の付された本を見たことがある。

お知らせ

訃報

松永様（平成14年度園芸文化賞受賞）
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



創立80周年委員会より

●創立80周年記念式典

令和7年2月14日（金）13時15分～16時 会場：国際文化会館（東京都港区）会費：15,000円 詳細は別紙案内をご覧ください。

花壇ボランティア募集のご案内

当協会が管理運営する花壇ボランティアでは参加者を募集しています。お申込み・お問合せは事務局まで

●荒川区立宮前公園（募集：随時）

●シンボルブロムナード公園「情熱のローズガーデン」
（1月より募集開始予定）

●晴海ふ頭公園・五輪植栽の花壇（1月より募集開始予定）

講座委員会より

《セミナー実施報告》

●8月28日（水）／9月25日（水）

サスティナ宿根草カラーレッスン レッスン3：ホワイト 講師：奥峰子（常務理事） 参加：19名

●9月13日（金）

もちだ先生と牛ちゃんの「地球にやさしいガーデニング」病害虫編 講師：望田明利（前理事）・牛迫正秀（住友化学園芸（株）） 参加：32名

●9月14日（土）

「おもてなしガーデンボランティア（情熱のローズガーデン）」講習会2024-2025（3）秋バラを花壇でも鉢でも。有島流とおきのバラの育て方 講師：有島薫（ローズライフアドバイザー） 参加：42名

●9月24日（火）

「フラワートライアルジャパン2024秋」日帰りバスツアー 引率：丹羽理恵（事務局長） 会場：フラワートライアルジャパン2024秋全会場（長野県・山梨県） 参加：44名

●10月30日（水）／11月13日（水）

サスティナ宿根草カラーレッスン レッスン4：レッド、ブラック 講師：奥峰子（常務理事） 参加：19名

●緑と水の市民カレッジ「みんなの緑学」

（第22回日比谷公園ガーデニングショー関連講座）

（1）10月23日（水）

園芸文化を育んだ花～百合の魅力に迫る～ 講師：小笠原誓（常務理事） 参加：30名

（2）10月25日（金）

もちだ先生と牛ちゃんの「季節の園芸作業徹底攻略」年内までにしておきたい土・肥料・病害虫対策 講師：望田明利（前理事）・牛迫正秀（住友化学園芸（株）） 参加：23名

●11月9日（土）

新宿御苑菊花壇展観菊会2024 講師：小笠原誓（常務理事）・丸山秀諭（（一財）国民公園協会新宿御苑） 参加：41名

《セミナー実施予定》

※予告なく変更および中止になる場合もございます。

●もちだ先生と牛ちゃんの「季節の園芸作業徹底攻略」

（1）12月13日（金）

【冬】土・肥料・病害虫対策のお悩みQ&A

（2）2月28日（金）

【春】この春植えたい花と野菜を上手に育てるコツ

講師：望田明利（前理事）・牛迫正秀（住友化学園芸（株）） 時間：13:30～15:30 会場：緑と水の市民カレッジ（日比谷公園） 参加費：2,000円 定員：50名

●1月11日（土）13:20～15:20

「おもてなしガーデンボランティア（情熱のローズガーデン）」講習会2024-2025（4）冬のバラ祭 冬こそバラを楽しもう！ドライを使ったハンドローションづくり 講師：浦辺冬子（山東省平陰県バラ大使） 会場：青海フロンティアビル（東京港埠頭内） 参加費：会員1,500円 一般2,000円（別途材料費として1,000円）

●1月21日（火）13:30～16:00

～園芸文化を育んだ花～冬の縁起花・牡丹を知る、観る、育てる 講師：小笠原誓（常務理事）・松本悠太（松本農園）・永田晶彦（副会長）・小野晋吾（上野東照宮ぼたん苑） 会場：東京都美術館講堂・上野東照宮ぼたん苑 参加費：会員2,500円 一般：3,000円 定員：150名

●2月26日（水）（セミナー）／3月26日（水）（見学会）

サスティナ宿根草カラーレッスン レッスン5：チョコレート、ワイン 講師：奥峰子（常務理事） 時間：14:00～16:00（セミナー）／11:00～12:00または14:00～15:00（見学会） 会場：国際文化会館4階セミナールーム（セミナー）、荒川区立宮前公園（見学会） 参加費：会員4,000円 一般5,000円 定員：35名

事務局より

当協会共催の「上野東照宮ぼたん苑の講習会 ぼたんをもっと好きになろう」の第2回「植替え・剪定編」が10月4日（金）、5日（土）に開催されました。小野晋吾苑長の講義と実習で植替えと剪定の方法を教わりました。



《編集》編集委員会：南場浩一 奥峰子 御巫由紀 丹羽理恵
DTP：清野典子

編集長の独り言

今年も残り少なくなりました。1年を振り返りますと、今年も夏の猛暑に苦労されたのではないのでしょうか。夏場の園芸作業は、熱中症への注意と対策が欠かせません。来年も猛暑ならば、植物の遮熱対策や暑さに強い植物を取り入れること、それに熱中症への備えと対策を考えておかないといけません。さて「みんなの広場」の連載記事「育てるだけが園芸じゃない」で2年に亘り「ナショナルコレクションを親に行こう」を掲載してまいりましたが、今回で終了いたします。連載記事を参考に、ご紹介した所へぜひお出掛けください。次号からは「園芸道具を識（し）る」と題した新しいテーマが始まりますのでご期待ください。来年も編集委員一同、誌面の充実を図る努力をしておりますので、ご支援のほどお願い申し上げます。

南場浩一



名古屋園芸

草木花緑

名古屋園芸株式会社

〒460-0005
名古屋市中区東桜 2-18-13
Tel 052-931-8701
<https://nagoyaengei.co.jp>



一般財団法人 雑花園文庫
庫主 小笠原左衛門尉亮軒

千年先には
園芸の正倉院
足らんことを願う

〒460-0005
名古屋市中区東桜 2-18-13
Tel 052-937-3391
Fax 052-931-8527
soukaen-bunko@nagoyaengei.co.jp



メネデル®

やさしい気持ちで育てると、
きっとやさしい
花が咲く。

毎日、植物に寄り添いながら
その成長に大きな喜びを感じる。
そんなあなたをサポートします。



活力剤

植えるとき・弱ったときに。
いつでも使える、植物のサプリメント

植物活力素 **メネデル®**

肥料

育ちざかり・伸びざかりに。
汎用性のある活力液肥と植物別の専用肥料

液肥シリーズ 原液



メネデル株式会社

商品の詳しい情報はこちらから>>>
<https://www.menedael.co.jp>



サカタのタネ

両方のよさを“いいとこ取り”
『ペチュニア』×『カリブラコア』

ビューティカル®
BeautiCal



美しく、お手入れ簡単
暮らしをあでやかに彩ります

YOUTUBEチャンネル好評配信中

切り花新品種紹介

ガーデニング



INNOVATE FOR BEAUTY & TASTE



ミヨシグループ

MIYOSHI GROUP

みらいのイチゴ
ベリーポップ

